

『作業科学研究を進める』

～研究疑問を形作る～

日時

2023年6月10日(土) 10:00-12:00(受付 9:45～)

参加費 会員(日本作業科学研究会)：2000円 非会員：3000円

我部 舞希 氏

2020年3月 杏林大学保健学部作業療法学科卒業

2020年4月 杏林大学大学院保健学研究科リハビリテーション科学
専攻 博士前期課程(修士課程) 入学2022年3月 修了、日本作業科学研究会研究推進班委員、
現在は工務店(クボタ技建)で高齢者施設などの住環境整備に携わっている。話題
提供者

ファシリテーター

日本作業科学研究会 研究推進班 委員

近藤 知子 (杏林大学 教授)

小田原 悦子 (フリーランス)

高島 理沙 (北海道大学 講師)

中塚 聡 (諏訪共立病院)

内容

最初に、大学院での作業の研究を紹介します。その後、グループディスカッションにて、各自の臨床疑問や作業の研究についての疑問を述べあい研究疑問への落とし込み方を、参加者とファシリテーターによるディスカッション、ファシリテーターからのアドバイスを行う参加型の研修会です

対象者

定員15名(先着順) ※最少催行人数4名

申し込み
締め切り
5/27(土)

興味のある研究テーマはあるが、作業に焦点を当てた研究疑問を作り上げたい方、すでに進めている作業に焦点を当てた研究についての意見を求めている方など、自分の考えを発信し、フィードバックを求めている方は是非ご参加下さい。

QRコードか以下の申し込みフォームからお申し込み下さい。

<https://forms.gle/Ep7KS4CDLouUuJff8>

読み取れない方は、以下の問い合わせ先へメールを下さい

お問い合わせ先：nra20749@gmail.com (研修会事務局：中塚聡まで)



お問合せ先